

研究課題名

食道癌における **FGFR3IIIc** の新規バイオマーカーとしての可能性の検討

主研究機関名：田附興風会医学研究所 北野病院

共同研究機関：京都産業大学

・研究内容

食道癌は転移再発しやすい難治性悪性腫瘍です。食道癌の転移リスクを評価する指標の開発が望まれています。私たちは線維細胞増殖因子受容体 3 の選択的スプライシングアイソフォーム(**FGFR3IIIc**)という蛋白が食道癌に多く発現していることを発見しました。本研究の目的は、**FGFR3IIIc** 蛋白が食道癌の転移や再発リスクを評価する指標になるかどうかを検討することです。

・研究対象・方法

北野病院において 2001 年以降食道癌と診断され、手術等の治療を受けられた患者さんが対象です。

北野病院保管されている食道癌検体を匿名化して京都産業大学に提供し、食道癌における **FGFR3IIIc** 蛋白発現を抗体を用いて調べ、臨床病理学的所見、抗癌剤感受性、生存情報との関連について調査します。

・個人情報等の取扱い

当院ですでに採取保管されている食道癌検体を、匿名化された状態で使用します。氏名や診察券番号等の個人情報は提出されません。匿名化対照表は北野病院外に提供されません。

医療向上などを目的として結果を公表・公開する場合には、お名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

・費用負担・利益

すでに採取された組織検体を用いるため、今回の研究のために患者さんから新たな組織・血液を採取することはありません。患者さんに費用負担が生じることもありません。

もし今回の研究で新たな成果が得られたとしても、患者さんに報酬や特許に

対する権利が生じることはありません。

- ・ 問い合わせ

研究計画書、および研究の方法に関する資料について、他の研究対象患者さん、知的財産の保護等で支障がない範囲内で閲覧することは可能です。

研究対象とならないことを希望される際には、公開される前であればご連絡いただけますとデータの提供を停止、削除することが可能です。

お問合せは、田附興風会医学研究所北野病院 消化器センター外科 上田 修吾 (電話 06-6312-8831)にお願いします。